

令和7年度上大久保中学校だより

# 上中だより

## 第8号

令和7年12月1日(月)発行

## 学 校 教 育 目 標

「温かい学校 感動あふれる学校」

さいたま市立上大久保中学校

〒338-0824 さいたま市桜区上大久保861-1 TEL855-3901

<http://kamiokubo-j@saitama-city.ed.jp>

## 「言葉で振り返る 2025 年」

校長 高久 正行

徐々に朝の冷え込みが厳しくなり、冬の足跡が実感できる時季になりました。インフルエンザの流行により、市内でも学級閉鎖を行わざるを得ない状況が続いています。保護者、地域の皆さまにおかれましても、年末に向けどうぞご自愛ください。

11月には、上中生の活躍している様子を多くの皆さまに見ていただく機会が何回もありました。例年の大久保東公民館文化祭、埼玉大学むつめ祭に加え、さいたま市教育研究会研修大会では、G・S科と保健体育科の授業公開を行い、他県からの参会者を含め、100名近くの先生方に授業を参観していただきました。また、避難場所運営・開設訓練では、地域の方々と一緒に活動する機会もありました。最初は緊張した面持ちの生徒も見受けられましたが、すぐにいつもの姿になっていたように思います。多くの方から生徒の頑張る様子を好意的なお声をいただきありがとうございました。

さて、今日から12月に入り、2025年(令和7年)も1か月を切りました。12月に入ると個人的に毎年楽しみにしているのが、「新語・流行語大賞」と「今年の漢字」です。今年1年、どのようなことが起こったり流行ったりしたのかを振り返るのにも役立っています。「物価高」「古古古米」「トランプ関税」のような社会情勢に関するもの、大阪・関西万博の公式キャラクターである「ミャクミャク」、歌舞伎の世界を描いた映画「国宝(観た)」、「夏」と「冬」の二季化が進んでいることを表す「二季」など30語が「新語・流行語大賞」ノミネートされていました。中には、SNSで発信された言葉も含まれており、「初めて聞いた!」という感想をもった方も多かもしれません。情報発信源が多岐に渡るようになるにつれ、今後ますます知らない言葉が増えていくのかもしれない。話題となったSNSに関連した新聞記事(令和7年9月27日朝日新聞より)を紹介します。「SNS『言葉に影響』9割」というタイトルで、文化庁の2024年度の「国語に関する世論調査」の結果が掲載されていました。これは、SNSの利用が広がり、短い言葉でのやり取りが増える「短文化」が進んだと感じる人が多いというものでした。専門家によると、「スピードが価値になり、話すように打つ。それにより、文字として打つ言葉と話し言葉の境界はあいまいになってきた」との指摘がありました。また、言葉の使い方に「気を使っている」と答えた人の割合は80.9%で、若い世代ほど割合が高く、どのように気を使っているかを聞くと、「差別や嫌がらせ(ハラスメント)と受け取られかねない発言をしない」が66.0%、「インターネット(SNS、コメント欄など)で、感情的な発言・反応をしない」という回答も10~20代では6割を超える結果だったそうです。時代の移り変わりとともに、言葉が変化していくのは承知していますが、使うにあたっての気の使い方まで特徴が表れているのも時代なのだなと感じました。他には、「御苦労様」ではなく「お疲れ様」を使う傾向になっていること、「映える」を使う人の割合が半数を超えたことなどが取り上げられており、言葉の用法の変化が明らかになったことは大変興味深いです。コミュニケーションツールとして使われる言葉ですが、改めて言葉の意味や使い方について常日頃から意識していきたいと思っています。来年度の調査ではどんな結果や傾向が見られるのか、皆さんも注目していただければ幸いです。ところで、「今年の漢字」を皆さんはどう予想されますか? 昨年はオリンピックの影響もあってか「金」が選ばれていますが、2025年については候補が多くあり、意見が割れそうな気がします。12月12日(金)が発表日ですが、その結果をぜひ予想してみたいはいかがでしょうか?

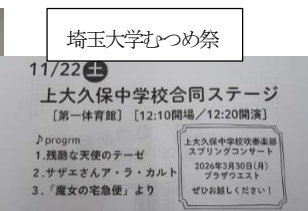
最後に、多くの保護者・地域の皆さまに「学校評価アンケート」にご協力いただき誠にありがとうございました。その結果を基に、今後、学校運営協議会や校内において来年度の教育課程の検討を行ってまいります。



避難場所運営訓練より



大久保東公民館文化祭



埼玉大学むつめ祭

11月15日・16日の大久保東公民館文化祭において、7組と美術部の作品展示、また、22日の埼玉大学むつめ祭の吹奏楽部合同演奏会に対して、多くの皆様にご支援とご協力をいただき誠にありがとうございました。今後も本校生徒の活躍の様子を地域の皆様にご覧いただく場を設けてまいります。

「さいたま市 未来くるFM放送局」で「上大久保中」の放送があります!

○日時:令和7年12月7日(日)12:16頃 ○放送局:REDS WAVE 87.3 FM

上中の様子、委員会・部活動紹介等を、生徒会本部役員の生徒が紹介しますので、お時間があればぜひご視聴ください。「REDS WAVE」のホームページでは聴き逃し配信も行っています。